

2025年境域の市町村でみる わがまちの人口ピラミッド とは？

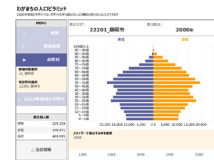
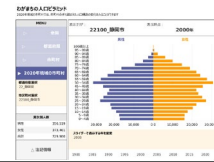
○2025年境域の市町村でみるとは？

→過去のデータに対しても、調査時点の地域コードではなく、2025年時点の地域コードを付与してデータを作成することで実現しています。（注1）

政令市への移行などで地域コードに変更があった場合に、今までは時系列でデータを取得することが難しかったり、市町村合併を行ったことで、市町村の名称やコードに変更はなくとも、含まれる地域が増えることがあります。現在の市町村の境域で過去からの時系列を追えるようにしたものが、2025年境域の市町村でみる人口ピラミッドとなります。

（例）静岡市

（2003年に清水市と合併、2005年には政令指定都市へ移行したことで地域コードが変更になった。）

	1990年	2000年	2005年
従来の調査時点の地域コードを使用した場合（市町村を選択）			
22100 静岡市 (政令指定都市)	表示なし	表示なし	
22201 静岡市			表示なし
2020年境域で地域コードを付与した場合（2025年境域の市町村を選択）			
22100 静岡市			

従来（データをそのまま使った場合）

- ・2003年に清水市と合併したため、人口が急に増加しているが、合併情報を把握していないと勘違いしてしまう。
- ・政令指定都市へ移行したため、2000年と2005年で別の市として表示されてしまい、時系列で追いにくい。



2025年境域でみた場合

- ・現在の地域コードのみで表示することで、当該地域の人口構造の変化を時系列で確認することが可能になる。

※注1 上九一色村については、甲府市と富士河口湖町へ編入されましたが、単純に甲府市へ編入としてデータを作成しています。